This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

09-138725

(43) Date of publication of application: 27.05.1997

(51)Int.Cl.

G06F 3/02

G06F 3/02 G06F 19/00

(21)Application number: 07-295418

(71)Applicant: OKI ELECTRIC IND CO LTD

(22)Date of filing:

14.11.1995

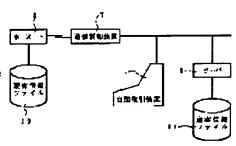
(72)Inventor: OKAMOTO KOICHI

(54) ONE TOUCH OPERATION SUPPLY METHOD FOR AUTOMATIC TRANSACTION DEVICE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To simplify the customer operation of an automatic transaction device and to shorten operation time.

SOLUTION: A customer makes an operation procedure for operating the automatic transaction device 1 into a file as customer-only key information dedicated for the customer and registers it in customer information files 10 and 11. Customer-only keys for the respective customers are supplied to the automatic transaction device 1 with customer-only key information. Then, the operation corresponding to the customer-only key can be completed with one touch.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

24.03.1998

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

資料5号

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出版公開番号

特開平9-138725

(43)公開日 平成9年(1997)5月27日

(51) Int.Cl.*	識別記号	庁内整理書号	PI	技術表示箇所	
G06F 3/02	360		G06F 3/02	360G - (A)1000054000	١1
	380			3808 (#)1000034000) <u> </u>
19/00			15/30	320	B

害主菌求 未請求 萧求項の数3 OL (全 11 頁)

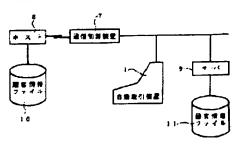
(21)出題壽号	转版平7-295418	(71)出事人 000000295 沖電気工業株式会社	
(22) 出版日	学成7年(1996)11月14日 、	東京都港区北ノ門1 ⁻ (72)発明者 岡本 浩一	T目7書12号 T日7書12号 沖電気
		†	

(54) 【発明の名称】 自動取引装置のワンタッチオペレーション提供方法

(57)【要約】。

【課報】 自動取引装置の<u>単字オペレーションを</u>簡略化 <u>するとともにオペレーション時間を型粒</u>することを課題 としている。

【解決手段】 顧客が自動取引長置1を操作するオペレーション手順を、その顧客専用の顧客専用ボタン情報としてファイル化して顧客情報ファイル10、11に登録し、前記職等専用ボタン情報によって自動取引装置1に審審毎の顧客専用ボタン13を提供し、超<u>客がその顧客中日ボタン13と押下することにより、援勤客車用ボタン13に対応したオペレーションをワンダッチにて完工</u>させることを可能とする。



気取の影響を示すハードウェア機能温

【特許資本の範囲】

【註: 栽項 1 】 - 面客が自動取引装置を操作するオペンーション手順を、その面客専用の顧客専用ボタン情報としてファイル化して曲客情報ファイルに登録し、

前記顧客専用ボタン情報によって自動取引装置に襲客毎 の顧客専用ボタンを提供し、

趣客がその職害有用ボタンを押下することにより、談職 常有用ボタンに対応したオペレーションをワンタッチに で充了させることを可能としたことを特徴とする自動取 引装置のワンタッチオペンーション提供方法。

【請求項2】 請求項1において、自動取引装置に近接 して設置されたサーバの動客情報ファイルに、順客専用 ボタン情報を登録することとしたことを特徴とする自動 取引集番のリンタッチオペレーション提供方法。

【調水項3】 請求項1において、自動取引装置に接続したホストコンピュータの軸客情報ファイルに、顧客専用ボタン情報を登録することとしたことを特徴とする自じ動取引装置のワンタッチオペレーション提供方法。

【発明の詳細な説明】

100011

【発明の属する技術分野】この発明は、自動取引装置の ワングッチオペレーション提供方法に係り、特に、顧客 専用ボタンによるワングッザオペンーション提供方法に 闘する。

[0002]

【徒束の技術】銀行その他の金融機関等の自動取引表置で、顧客が行う取引の中で、毎月定額を払い出す場合や、毎月同様の振込を行う場合等のように、同様の操作をある頻度で繰り返し行うことがあるが、従来の技能によると、これらの繰り返し行われる取引についても、通常の取引と同様なオペレーションを行う必要があった。【40403】

【専用が解決しようとする課題】 しかしながら、従来の 方法では、確審は、ある射度で接り返し行うというよう な定型的な取引内容であっても、通常の取引と同様に、 新規にはじめから概を辿ってオペンーションを行わなけ ればならず、顧客すペレーションの負荷が大きく、すべ レーションに時間を関するという問題があった。

[0004]

【機関を解決するための手段】本条明は、顧客が自動取 引装置を操作するオペレーション「観を、その概言専用 の顧客専用ボタン信頼としてファイル化して顕著情報ファイルに登録し、その概言専用ボタン情報によって自動 放引設置に顧客等の需客専用ボタンを提供し、適合がその概容専用ボタンを押下することにより、この確定専用 ボタンにと応したオペレーションをフンタッチにで展了 させることを可能としたことを特徴とする。

[0005]

【空明の実施の影響】以下に図を出いて本始明の実定の 形態を説明する。

第1の実版の形態

図1 过度量の影態を示すパードウェア構成図であり、 1 の図において1 过き動歌引装置を示している。図2 は自 動取引装置の外製団、図3 は自動取引装置の簡略プロック図である。

【0006】自動取引審監上は表示・入力部2を有し、 この表示・入力部2は、例えば疾論やCR工等によるデ イスプレイにクッチバネルを設けた構成であり、顧客に 情報を表示するとともに入力操作を受け入れる。3はカード取扱命であり、顧客のカードを受け入れてカードの 記録部に記録された情報を読み出す。4は通帳取扱部を示し、審体の過帳を受け入れてその通帳の確認記録部等 から情報を読み出すとともに取引内容等の情報をその通 域に日学することができる。5は接客口であり、現金等 の受け入れ・払い出しを行う。

【9007】6は制御部であり、前記の表示・入力部 2、カード取扱部3、通帳取扱部4 および接客ロ5等を 制得して機能させる。上記の自動取引装置1が、図1に 示すように、通信制御装置7を介してホストコンピュー タ8に接続される。また、その自動取引装置1はサーバ 9とも接続されており、このサーバ9は何えばその自動 取引装置1の置かれた支店等の店舗毎に設置されている ものである。

【りりり8】 ホスト8位、健客庫の低別情報が書情されている勤客情報ファイル1 0を有し、また、サーバ9も 魔客庭の便別情報が登録されている魔客情報ファイル1 1を有する。本実無の影響は、このサーバ9の顧客情報 ファイル1 1 に、後述する職客専用ボタン情報を登録で のことを特徴としている。図4は顧客専用ボタン量原の フローチャート (1) であり、これは、全類客を対象と した場合について示したもので、以下、各スケップ毎に 説明する。

【0009】S & 1: 表示・入力部2の画面に表示された各種機能から、職客専用ボタンの登録を選択する。 図521層客専用ボタン登録画面側を示す説明図であり、この図の(A)に示すように、表示・入力師2の画面上に登録用のボタン12を表示し、職客専用ボタン登録意识を受け入れ可能とする。なお、この画面上では顧客専用ボタン13は本登録であるのでそのように表示されている。韓客はその登録用ボタン12を押下して顧客専用ボタン登録を選択する。このことにより、図5の(B)に示すように発験目のボタン12の表示が変化し、ここでは「登録1」と表示された登録用ボタン12が選択されたことがわかる。

【0010】Sa2: 通常の顧客オペンーションを行う。

Sa3: 上記職等オペレーションかに常に充了した機会、処理をSa4に進めるが、下常に完了しなかった場合には、処理を終了させる。

Sal4: 上記確答すべレーションの手順を、顧答専用

ボラン博製としてファイル化し、動客情報ファイルに係 録する。本実施例では、テーバ9の顧客情報ファイル1 1に登録することとしている。

【0011】なお、頭を専用ボタン登録の選択は顕示すベレーションの途中でも可能とし、1個客に大して複数の興体専用ボタンの登録も回避とする。図らは顧客専用ボタン登録のフローチャート(2)であり、これは、ある条件に該当する顕常のみを対象としてサーバ側に顧客専用ボタン登録を行う場合について示したもので、以下、各スフップ程に説明する。

【0012】Sb1: 腐物は、自動取引失管1のカード取扱部3にカードを挿入する。カード取扱部3はユのカードの磁気ストライプ等に記載された口座番号や大を等の情報を読み取る。

5 h 2: **歯**客は、表示・A力能力から暗証番号を入力 する。 (但し、預金等の場合に暗証番号入力を求めない 設定で運用している場合、このステップを飛ばしてもよう い。)

SU3: 自動取引装置1は、SB1でカードから読み 取った情報に基づき、サーバ9にアクセスしてその顕客 情報11ファイルを検索し、当該確率がその銀行からい は支持等の基準によって顕著専用ボタン登録可とされて いるかどうかを調べる。

【0013】Sb4: 当該顕常が、顕客専用ボタンや 原不可であれば、処理をSb5に分岐するが、編客専用 ボタン登録可であれば処理をSb6へ進める。

Sbb: 海水専用ボタン辞録はできないので、顧客専用ボタン発験を選択可としないで、通常のオペン・ションを実行して処理を終了する。

Sb6: 総海専用ボタン登録可能であるので、観客専用ボタン登録を選択可とする。図5の(A)に示すように、表示・人力部2の画面上に登録用のボタン12を表示し、順名専用ボタン登録選択を受け入れ可能とする。なお、この画面上では、まだ関答専用ボタン13は末登録であるので、そのように表示されている。

【0014】 Sh7: 業客は三型の登録中ボタン12を押すして、履客毎年ボタン登録を選択する。このことにより、図5の(B)に示すように、参照用ボタン12の表示が変化し、ここでは、菱鉄11と表示された登録 用ボタン12が選択されたことがわかる。

Sha: 引き続き顧客は通常のオポレーションを行う。

【0015】S19: 上記職等すべレーションが下席 に共了した場合は処理をおり101億的、正常に完了したかった場合は処理をおります。

S b 1 0 : 上記のオペレーションの内容を顧客専用ボタン標準としてファイル化し、サーバ9の調客情報ファイル(しに保険する。以注、顧客は、上述のように登録 Sれた個客専用ボタンを用いて取引権律を行うことができる。 【6016】図では庫等専用ボタン操作のプローチャートであり、この図の各ステップ毎に輸客専用ボタンを用いた取引操作について説明する。

Scl: 確実は、主動取引装置1のカード取扱部3に カードを挿入する。カード取扱部3はこのカードの磁気 ストライプ等に記載された11座音号や氏名等の情報を設 み取る。

【0017】Sc2: 表示・操作部2から暗証委号を 人力する。(他1、損金等の場合に暗証委号人力を求め ない設定で運用している場合、このスアップを飛ばして もとい。)

Sc3: 制御部6は、カードから読み取った情報に基づき触客情報ファイルから当該職客の専用ボタン情報を 設得する。本実館の所態では、サーバ9にアクセスし、 このサーバ9の顧客情報ファイル11から情報を取得す ることになる。

【0018】Sc4: この職客専用ボタン情報に基づき、顧客専用ボタンおよび対応する詳細説明ボタンを、表示・操作部2の画面上に表示する。図 8は職客専用ボタン操作画面例を示す説明図であり、例えばこの図の。(A) かように要示する。ここで、顧客は画面上に接示されたボタンを押下する。押されるボタンに応じてSc5あるいはSc8の処理のどちらかに進む。

【0019】Sc5: 図8の(A)の頁面表示において、詳細な説明を表示させるため、許細説前ボタン14を押下する。

Sc6: 顧客が詳細説明ボタン14を埋下したことにより、両面は付えば図8の(B)のようになる。この両面は登録された顧客専用ボタンの取引についてその処理内容の詳細を示すものであり、顧客専用ボタン情報から編集されたもので、何えば文字の他にもグラフィックを用いる等ヴィジュアル約に分かりやすく表示する。

【0020】Sェ7: 詳細説財画面により内容を理解した後、確認ボタン15を押ドする。これにより画面は対形の(A)に属る。すなわち、処理をSェ4に戻す。Sェ8: 整数された類が専用ボタンの取引を選択するために、図8の(A)の画面表示において、調客専用ボタン13を押下する。

Sc9: 押下された覇を専用ボタン13に対応して登録されたが理が自動実行され、そのフンタッチオペレーションで処理は完了する。

【0021】第2の実施の形態

図1 は実施の形態を示すハードウェア構成体であり、この間において1 は自動取引装置を示している。図2は自動取引装置の無關プロック団である。自動取引装置1は表示・入力部2を有し、この表示・入力部2は、例えば液晶やCRT等によるディスプレイにタッチパネルを設けた構成であり、塵寒に情報を表示するとともに入力操作を受け入れる。

【0022】3はカード取扱部であり、異客のカードを

受け入れてカードの配録部に記録された情報を試み出せ、4 は通帳取扱部を示し、臨客の通帳を受け入れてその通帳の確定記録部等から控題を読み出せとともに取引的容等の模型をその通帳に削字することができる。5 は接害ロであり、現金等の受け入れ・払い出しを行う。6 は制御部であり、前部の表示・人力部2、カード取扱部3、通帳取扱部4および接客15等を制御して規定させる。

【0023】上記の自動取引装置1が、図1に示すように、適信制鋼装置7を介してエストコンピュータ8に接続される。また、その自動取引装置1にサーバ9とも接続されており、このサーバ9は測えはその自動取引装置1の高かれた支店等の店舗無に設置されているものである。ホスト8は、面客様の個別情報が最積されている個別情報が登録されている場合では、また、サーバ9も日客座の個別情報が登録されている図客情報ファイル11を付きる。本実践の影響は、そのホスト8の磁客情報ファイル11を付きる。本実践の影響は、そのホスト8の磁客情報ファイル10に、後述する図客専用ボタン情報を登録することを特徴としている。

【0024】図4は西客専用ボタン登録のフェーチャート(1)であり、これは、全西客を対象とした場合について示したもので、以下、多ステップ毎に説明する。

Sull: 要示・人力係りの両面に表示された各種機能から、四名中用ボタンの登録を選択する。図5は回答専用ボタンを登録を選択する。図5は回答専用ボタン登録を正例を示す説明はであり、この図の

(A) に示すように、表示・人力第2の画面上に登録用のボタン12を表示し、関密専用ボタンを誘題択を受け入れ可能とする。なお、この画面上では原客専用ボタン13は木豊雄であるのでそのように食不されている。個客は七の登録用ボタン12を押下して優容専用ボタン登録を選択する。このことにより、図5の(B)に示すように登録用のボタン12の表示が変化し、ここでは「登録1」と表示された登録用ボタン12が遊れさしとあわかる。

【0 0 2 5】 S a 2 : 通常の向客オペレーションを行う

Sa3: F記憶客とベレーションが正常に完了した機会、処理をSa4に適めるが、正常に発了しなかった場合には、処理をBa4に適めるが、正常に発了しなかった場合には、処理を執てさせる。

Sul4: 上記顧客ナペレーションの手順を、簡客専用 ボタン情報としてファイル化し、簡客情報ファイルに登 録する。本実施の形態では、ホスト8の顧客情報ファイル10に登録することとしている。

【0026】なお、磁密専用ボタン登録の遺伝は酸水すパレーションの途中でも可能とし、1個後に対して複数の確容専用ボタンの登録も可能とする。図9は硬密専用ボタン登録のフローチャート(3)であり、これは、ある条件に該当する観客のみを対象としてバスト使に顕容専用ボタン登録を行う場合について示したもので、以下、各スカップ毎に説明する。

【0027】Sd1: 西宮は、自動取引失電1のカード度級部3にカードを輸入する。カード取場部3は2のカードの磁気ストライブ等に記載された口根番号や沃名等の情報を読み取る。

SJ2: 磁体は、表示・大力部2から暗証番号を入力する。(但し、損食等の場合に時証番号入力を求めない設定で選用している場合、このステップを飛ばしてもよい。)

Sd3: 自動取引装置1は、Sd1でカードから認み 取った情報およびSd2で受け入れた暗証難号の情報に 算つき、ホスト8と迫信し、暗証器号の正当性を確認す るとともに銀行の判断基準に照らし合わせて砕客専用ポ タンの登録を可能とするか不可能とするが判断する。

(例えば、当該の銀行に300万円以上租金している頃 各のみを対象とする等のように判断著単を決めてお く。)

Sd4: 暗証番号が正当であった場合、処理をSd5 に迫めるが、そうでない場合には処理を終了させる。

【0028】Sd5: 当該顧客が、原客専用ボタン登録不可と判定された場合、範題をSd6に分岐するが、 図客専用ボタン登録可であれば処理をSd7へ進める。 Sd6: 圏客専用ボタン登録はできないので、団客専用ボタン登録を選択可としないでおき、通常のオペレーションを実行して過程を終了する。

Sulf: 回常専用ボタン登録可能であるので、四零専用ボタン登録を選択可とする。図5の(A)にボナように、接示・入力部のの回面上には発用のボタン12を会示し、個客専用ボタン登録選択を受け入れ可能とする。なお、この回面上では、よだ顧客専用ボタン13は未登録であるので、そのように表示されている。

【0029】5 d 8: 南客は上記の登録州ボタン12を押下して、顧客専用ボタン登録を選択する。このこと とより、図5の(B)に示すように、登録用ボタン12 の表示が変化し、ここでは「登録1」と表示された登録 用ボタン12が選択されたことがわかる。

Sd9: 引き続き属客は通常のデバレーションを行う

【0030】Sd10: 上記額客オペンーションが正 常に完了した場合は処理をSd11に違め、正常に完了 しなかった場合には、処理を終了させる。

5 a 1 1 : 上記のオペレーションの内容を図客庫用ボタン情報としてファイル化1、ホスト8の研案情報ファイル10に登録する。以降、顧客は、上述のように登録された祖客専用ボタンを用いて取引操作を行うことができる。

【0031】図7は原客専用ボタン滞作のプローチャートであり、この間の各本アップ無に属客専用ボタンを無いた取引操作について説明する。

Sieli: 顧客は、自動自引装配1のカード取扱約3に カードを挿入する。カード取扱約3はこのカードの最気

特開平9 138725

(5)

ストライプ等に記載された口座番号や氏名等の情報を読み取る。

【0032】Sc2: 表示・機作部とから確証委号を 人力する。(但し、預金等の場合に暗証委号入力を求め ない設定で運用している場合、このステップを飛ばして もよい。)

Sc3: 制御部6は、カードから読み取った情報に基づき顧客情報ファイルから当該顧客の専用ボタン情報を 取得する。本実施の影響では、ホスト8にアクセスし、 このホスト8の顧客情報ファイル10から情報を取得することになる。

【0033】 Sc4: この顧客専用ボタン情報に基づき、顧客専用ボタンおよび対応する詳細説明ボタンを、 仮示・機作部2の画面上に表示する。図8は顧客専用ボタン機作画面例を示す説明図であり、例えばこの図の (A) のように表示する。ここで、顧客は画面上に表示 されたボタンを押とする。

Sc5: 図8の(A)の画面表示において、詳細な説明を表示させるため、詳細説明ポタン14を押下する。【0034】Sc6: 顧客が詳細説明ポタン14を押下したことにより、画面は例えば図8の(B)のようになる。この画面は登録された顧客専用ポタンの取引についてその処理内容の詳細を示すものであり、興客専用ポタン情報から編集されたもので、例えば文字の他にもグラフィックを用いる等ヴィジュアル的に分かりやすく表示する。

【0035】Sc7: 詳細設明画面により内容を理解した後、確認ボタン15を押下する。これにより画面は図8の(A)に戻る。寸なわら、処理をSc4に無す。5c8: 登録された顧客専用ボタンの取引を選択するために、図8の(A)の面面表示において、顧客専用ボタン13を押下する。

Self: 押下された動客専用ボタンに対応して登録された処理が自動実行され、そのワンタッチオペレーションで処理は発了する。

【0036】なお、上述の第1分よび第2の実施の影響では、一個として支払取引を登録することとして説明したが、これに扱らず、他の各種取引を映録することとし

てもよく、例えば振込取引を登録した場合、振込カードを用いずにサンタッチオペレーションにで取引を元丁させることが可能となる。また、第1の実施の形態では、サーバ9の顧客情報ファイル11に顧客専用ボタン情報を登録することとし、第2の実施の形態では、ホスト8の顧客情報ファイル10に顧客専用ボタン情報を登録することとして説明したが、これは双方の顧客情報ファイル10、11に登録することとしてもよい。【0037】

【発明の効果】以上詳細に説明したように、自動取引装置の顕客はペレーションを顧客専用ボタン情報としてファイル化し、顧客情報ファイルに登録し、自動取引装置に顧客専用ボタンを提供したことにより、顧客が定期的に行う同一のオペレーションをより充了することが可能となり、顧客オペレーションを開路化することができる効果を有する。

【0038】さらに、ワンタッチオペンージ<u>ニンを利用</u>することにより、処理スピードが大幅に<u>向上し、自動歌</u> 引装置の待ち時間が短端され、魔客サービスの向上を選 現<u>する効果を</u>有する。

【四面の簡単な放明】

- 【図1】実施の形態を示すハードウェア構成図
- 【図2】自動取引装置の外額図
- 【図3】自動取引装置の簡終プロック図
- 【図4】属客専用ボタン登録のフローチャート(1)
- 【図3】 蘇客専用ボタン登録画面例を示す説明図
- 【図 6】 顧客専用ボタン登録のフローチャート(2)
- 【図 7】 顧客専用ボタン操作のフローチャート 【図 8】 顧客専用ボタン操作時前例を示す説明図
- 【使り】顧客専用ボタン登録のフローチャート(3) 【森号の説明】
- 1 自動以引装置
- 8 ホストランピュータ
- 9 #-1
- 10 顧客情報ファイル
- 11 融客情報ファイル
- 1.2 登録用ポタン
- 13 西客専用ポタン

(6) 特別 # 9 - 1 3 N 7 2 3

[図2]

(図2)

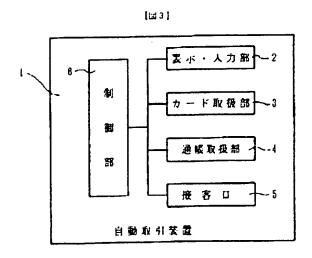
(図2)

(図2)

(図2)

(図2)

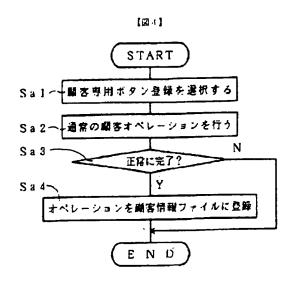
(図2)



自動取引装置の簡略ブロック図

(7)

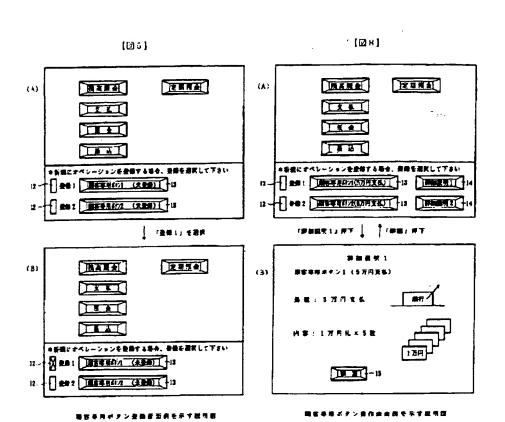
特限平9 138725



顕客専用ボタン登録のフローチャート(1)

(8)

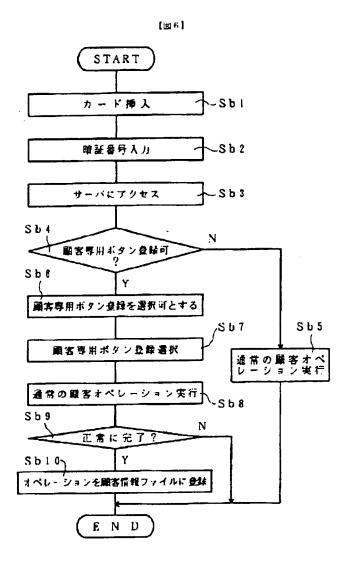
特院平9 138725



8

特開平9 138725

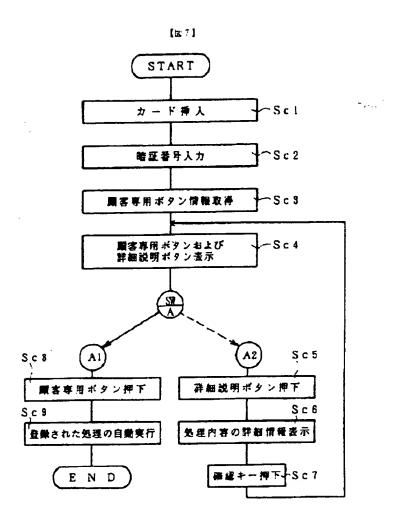




麗客専用ポタン亜録のフローチャート(2)

特膜平9 138725

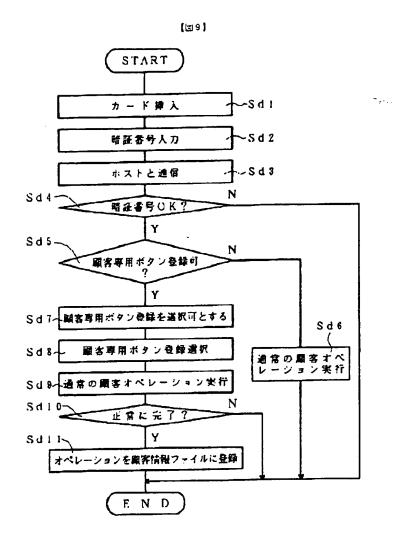




贈客専用ポタン操作のフローチャート

特別半9-138725





顧客専用ポタン登録のフローチャート(3)